

## 西日本初の地方創生ビジネスコンテスト

# 「みんなの夢AWARD in 四條畷」

昨年12月16日、四條畷市市民総合センターで「みんなの夢AWARD」が開催された。四條畷市の課題やニーズをビジネスで解決し、自立的に運営・維持していく試みで、地域事業者を発掘・育成することを目的としている。審査委員長

市市民総合センターで「みんなの夢AWARD」が開催された。四條畷市の課題やニーズをビジネスで解決し、自立的に運営・維持していく試みで、地域事業者を発掘・育成することを目的としている。審査委員長

の四條畷市商工会会長・上村一彦氏をはじめ、SEKAI HOTEL株式会社代表取締役の矢野

浩一氏、株式会社なつぼし 代表取締役の星野翠氏、枚方信用金庫 忍ヶ丘支店長の新屋 道幸氏、みんなの夢をかなえる会理事の渡邊智恵子さんがファイナリストの最終審査にあたった。

「四條畷から発信する心と身体に優しい4つのわくわく」をプレゼンした樋口博美さんがグランプリ。準グランプリは「親孝行・親子の絆で町おこし」をプレゼンした青木孝至さんが受賞した。地域をより良い社会にしたいと「社会起業家」をめざす彼らは、市と一緒に夢の実現に取り組み、地域起業というビジネスに繋げ

ていく。グランプリ受賞者の樋口さんは、四條畷にある廃校を活用して医療を土台とし、子どもへの安心安全、無添加の食事や食材で心身の発達をサポート、高齢者の方に必要とされる居場所作り、高齢者が教える伝承大学や送迎食堂、障がいのある人の仕事を創出することを提案した。また、四條畷学園高等学校、四條畷高等学校の高校生たちがビジネスアイデアを発表。今後は、協賛企業やファイナリストたちとのつながりを活かして、それぞれの夢を実現するために活動し、四條畷市の活性化につなげていくという。



グランプリ受賞者の樋口博美さん

ていく。グランプリ受賞者の樋口さんは、四條畷にある廃校を活用して医療を土台とし、子どもへの安心安全、無添加の食事や食材で心身の発達をサポート、高齢者の方に必要とされる居場所作り、高齢者が教える伝承大学や送迎食堂、障がいのある人の仕事を創出することを提案した。また、四條畷学園高等学校、四條畷高等学校の高校生たちがビジネスアイデアを発表。今後は、協賛企業やファイナリストたちとのつながりを活かして、それぞれの夢を実現するために活動し、四條畷市の活性化につなげていくという。